

■フランス：欧州各地を襲った暴風雨により、フランス国内で大規模停電が発生

2010年2月28日に欧州各地を襲った暴風雨の影響により、フランス西部を中心に大規模な停電が発生した。フランス配電会社 ERDF によれば、28日18時の時点において約50万世帯で停電が発生した。ERDF およびパートナー会社の作業員約5,000人が復旧作業にあたり、停電世帯は、3月1日午前には22万世帯に、3月2日午前には5万世帯にまで減少した。報道によれば、28日の暴風雨が大潮に当たり、これに集中豪雨が重なったことが災いし、冬期の暴風雨の被害としては1999年12月の暴風雨に匹敵する規模となった。被害は西部大西洋側のバンド県からシャラント・マリチーム県にかけての海浜地域に集中し、国内で50人以上の死亡が確認されている。